

# アクティにしお

# NEWS LETTER

ニュースレターVol.36 2024年4月  
発行：にしお市民活動センター  
〒445-0837 西尾市鶴ヶ崎町6番地2  
Tel 0563(56)3923 Fax0563(53)0230

## ごあいさつ



令和6年1月1日に発災した石川県能登地方を震源とする能登半島地震により、お亡くなりになられた方々にお悔やみ申し上げますとともに、被災されたみなさまに衷心よりお見舞い申し上げます。  
今回1ページ目は、「災害ボランティアについて」を特集しています。  
他にも様々な市民活動の情報も掲載しています。ぜひ、ご覧ください。

## 災害ボランティアについて

### 被災地を応援したい方へ 災害ボランティア活動の始め方

2024年4月現在のボランティアの受け入れ状況は「全社協 全国ボランティア・市民活動振興センターによる、被災地支援・災害ボランティア活動の情報提供ページ」等をご確認ください。

### [災害ボランティアって、どんな活動をするの？](#)

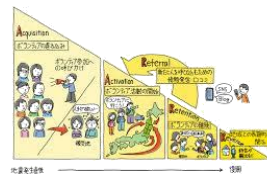
「被災地でのボランティア活動に関心はあるけれど、最初の一步をどうしたら良いのか分からない」「災害ボランティアって、どんな活動をしているのだろう」などと思う方は多いのではないのでしょうか。  
大規模な自然災害が発生した際、見返りを求めず、自発的に行う被災地への支援活動が、災害ボランティア活動です。被災した地域や住民が、1日でも早く一歩前に踏み出していただけるようお手伝いをするを目的とし、力仕事から事務作業、心のケアまで様々な災害ボランティア活動があります。その都度、支援ニーズをしっかりと把握したうえでの活動が必要であり、被災直後だけでなく、長期にわたる支援が必要です。

### [被災地へ行く前に準備しなければならないことは？](#)

- ①始める前に受け入れ情報等を確認する※直接、被災地の自治体に電話しない
- ②被災地に負担をかけない準備と共に現地での食事や宿泊先、往復の交通手段の確保(自己完結)
- ③感染症を広めないために意識した活動が必要
- ④持ち物の準備・チェック・ボランティア活動保険の加入

### [募金や観光も大切な被災地支援です](#)

被災地への支援は、現地に行ってボランティア活動をするだけではありません。  
被災地でのボランティア活動のために募金することも立派な支援活動です。  
また、被災直後の混乱が収まってきたら、被災地で生産されたものを購入したり観光で訪れたりすることなども、被災地の復興支援につながります。



参照：あしたの暮らしをわかりやすく政府広報オンラインより

詳細はこちら→

# 令和5年度第2回アクティにしお車座集会のご報告

令和6年3月2日(土)にしお市民活動センター軽運動室にて

「ポールウォーキングを体験しよう！」  
と題して車座集会を開催しました。  
講師は日本ポールウォーキング協会公認指導員  
の松田敦史先生。  
思いのほか寒い日でしたが、12名の方が元  
気に参加されました。



松田先生ご夫妻の楽しい話術に笑いがいっぱいでした。歩くだけでなく、椅子を使ってストレッチなど、普段から実行できることを教えていただきました。



「ポールを持つと歩きやすい。でもつい、自己流になってしまうので、時々講座を開いてほしい」など積極的な意見もありました。皆さん健康に気を使われているんですね～





今回ご紹介する団体さんは『UNIVERSAL VILLAGEにしお』さんです！

UNIVERSAL VILLAGEにしおは、「あとから来る者のために」、西尾市内で資源循環、環境への取り組みを中心に様々な活動を行っています。今を生きる私たちの役割は、私たちが暮らすこの地の水と土と空気をきれいな状態にすることだと考えています。食、農、環境、教育のテーマを中心に、自然環境と調和した幸福度の高い社会づくりを目指します。私たち一人ひとりが「足るを知り」、微生物から小さな生き物、動植物、人が共生し、お互いの命を思いあう暮らしを大切にするコミュニティの形成に貢献します。

★ミッション自然環境と調和し、幸福度の高い社会づくりに貢献します

●具体的な活動

①EMグラビトン技術の実践と普及

- ・鳥獣害被害防止、整流エネルギーの利用による植物活性化  
(いちご園コラボ実践、なし園結界技術サポート、青パパイヤ栽培)

②地域での資源循環・環境蘇生の実践

- ・資源回収堆肥化(子ども食堂生ごみ・寺院の刈草剪定枝など)
- ・剪定枝の無煙炭化器による炭化
- ・樹勢が衰えた樹木の再生(松・桜)、生ごみぼかし講座

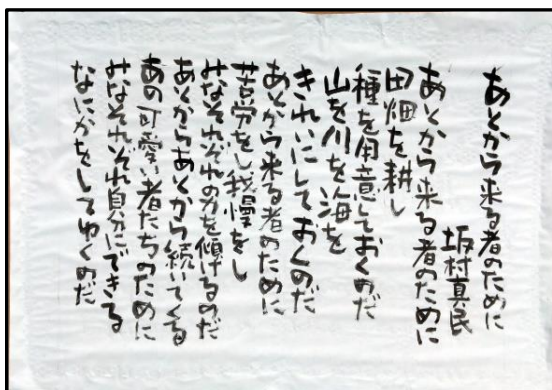
③会員相互の勉強会の開催

- ・月一回交流会&学習会、勉強会は適宜

④講演会やイベントの企画

令和5年年度市制70周年記念公募事業「食・農・ゴミから考える西尾の未来プロジェクト」

著者：代表 石川 知恵 ※この記事はUNIVERSAL VILLAGEにしおさんによって、執筆されました※



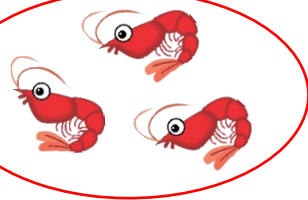
## 今回は【えびせんべい焼き体験会】を開催予定です！

令和6年5月11日(土)10:00～11:30 (有)丸源えびせんべいさんの工場で、

「えびせんべい生地の練り作成と大型せんべいの焼き上げ」を体験してみませんか。

「えびせんべいの原料ってえびと何?」「どうやってこねるの?」と、?がいっぱいです。

もちろん、焼きあがったおせんべいも楽しみです～



## 書籍の紹介



『奇跡の災害ボランティア「石巻モデル」』

著者：中原一歩

★「善意」と「熱意」の人々が被災地に集まる。彼らを機能させる仕組みを作らなければ！困難を乗り切った「奇跡」のシステムとは？

災害ボランティア活動は、きれい事だけでは済まない。自治体にとって、ときには志願者が負担になることもある。そんな現実のなかで奇跡的な成功例と評された地域。それが宮城県・石巻市だ。「石巻モデル」を支えた人たちの「決断」と「行動」を明らかにする！行政、NGO、NPO関係者必読の書！

※サポートコーナーにあります。ご興味のある方はご利用下さい。

## 知ってる？知ってる？センターを上手に利用しよう！

センターには、アクティにしおに登録した団体が利用できるコピー機、印刷機、丁合機、裁断機をご用意しております。（コピー機、印刷機の利用には別途申込が必要で有料）

印刷機は沢山の資料作りには欠かせません。家庭用プリンターだと、高いインクを買い足すこととなります。それがA4製版（1枚当たり）100枚以内なら50円です。モノクロ印刷で用紙は持ち込みですが、それでもとてもお値打ち！

そして丁合機も使わない手はないです。丁合機は、用紙をセットしてボタンを押せば自動でページ合わせをしてくれます。ページの多い資料作りにとっても便利！ぜひ、ご利用ください。